

主 要 事 業 概 要

1 事業名	漁船漁業復興推進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 漁船漁業復興推進費		
2 当初予算額	126,000千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL: 211-2932)
4 目的	近年、海洋環境の変化などにより、漁獲可能な魚種に変化が生じていることから、沿岸漁船漁業者等の設備投資のリスク軽減を図ることにより、新たな操業体制への転換などの取組を支援する。		
5 事業概要	<p>(1) 新たな操業体制への転換等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ①事業主体：漁業協同組合、漁業生産組合等 ②補助率：1/2または2/3以内（上限額：1経営体あたり20,000千円） ③支援内容： <ul style="list-style-type: none"> イ 漁ろう技術等習得支援事業 例：新たな技術等習得のための先進地への研修や講師の招聘 など ロ 操業体制転換支援事業 例：新たな操業体制への転換に要する漁具や設備等の施設整備、 養殖業との兼業化に要する設備導入 など <p>(2) 資源量調査等</p> <p>県水産技術総合センターによる資源量調査や漁具漁法試験、試験操業等を行うもの（漁具漁法試験や試験操業については一部漁業者へ委託のうえ実施）。</p> <p>(3) 実証試験</p> <p>実習船「宮城丸」を活用して遠洋まぐろはえ縄漁業省力化機器の実証試験を行うもの。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	養殖業環境変動緊急対策事業 (各課別歳出予算概要事業名) 養殖業復興推進費		
2 当初予算額	245,000千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2943)
4 目的	近年の海水温上昇等により、本県の主要な養殖物であるホタテガイやホヤ、カキなどの生産不調が発生していることから、養殖業者が環境変動に対応した生産体制を構築するための支援を行うもの。		
5 事業概要	<p>(1) 直営事業 新規養殖種導入検討事業 新たな養殖種や生産技術の導入に係る調査・研究、普及に向けた支援を行う。</p> <p>(2) 補助事業</p> <p>①補助対象者</p> <p>イ 既存の海面養殖業者が所属する下記の団体 漁業協同組合(支所)、漁業生産組合、養殖部会(支所)、漁協支所青年部、その他知事が特に認める漁業者団体</p> <p>ロ 既存の内水面養殖業者において、下記の条件を満たすもの 内水面養殖業を営む法人、個人、その他知事が特に認める団体</p> <p>②補助対象経費</p> <p>イ 海洋環境の変化に対応した養殖技術や新規養殖種の導入検討にあたり、先進的な取組を行っている他県等への視察による技術や知識の習得に係る経費</p> <p>ロ 既存養殖業種の高水温対策、新規養殖種の導入など、環境変動に対応した生産体制を構築するための試験的な取組に係る経費</p> <p>③補助率 1/2以内 または 2/3以内</p> <p>④補助上限額 20,000千円以内</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	持続可能なみやぎの養殖振興事業 (各課別歳出予算概要事業名) 養殖振興プラン推進事業費		
2 当初予算額	8,703千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2943)
4 目的	本県養殖業については、震災後、施設整備が進み生産体制が整ってきた一方で、生産者数は震災前の約6割に減少しており、量から質へと収益性の高い生産構造への転換が必要である。そのため、令和7年3月に策定した「宮城県養殖振興プラン」に基づき、高品質で安定した生産体制と収益性の高い養殖経営の実現に向けた取組や、国際・国内認証の取得、水産業のスマート化の取組を推進するもの。		
5 事業概要	<p><事業内容></p> <p>(1) 高品質カキ生産安定化事業 (569千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カキへい死状況調査 <p>(2) ギンザケ安定生産事業 (1,012千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定生産へ向けた取組 <p>(3) 養殖種苗発生生育状況調査事業 (2,169千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業者に情報提供する養殖通報の発行 <p>(4) 養殖生産物輸出促進事業 (60千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国外向け輸出水産物の衛生証明発行手数料 <p>(5) ASC/MSC/MEL 漁業認証支援事業 (2,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際認証 (ASC・MSC) および国内認証 (MEL) 取得に対する審査ならびに調査委託費等の補助 <p>(6) ノリ生産安定化事業 (1,950千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノリの育苗、生産に必要な水温・塩分情報を自動で取得するブイの維持管理費 <p>※その他、会計年度任用職員 (943千円)</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	陸上養殖経営体育成事業 (各課別歳出予算概要事業名) 陸上養殖経営体育成費		
2 当初予算額	101,185千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2943)
4 目的	海洋環境の変化等による主要水産物の不漁や加工原料の不足などの課題に対し、水産物を安定供給する体制の構築が求められていることから、閉鎖循環飼育システムを活用した陸上養殖を導入する経営体に対して、機器の導入費を支援するとともに、当該技術の普及を図るもの。		
5 事業概要			
<p>(1) 陸上養殖導入支援</p> <p>①補助対象：漁業者等が導入する閉鎖循環式陸上養殖システム等の機器・設備等の経費</p> <p>②補助率：1/2以内</p> <p>③補助限度額：1億円</p> <p>(2) 普及啓発</p> <p>①陸上養殖技術等に係るセミナーの開催</p> <p>②陸上養殖技術の導入を希望する事業者に対して専門家を派遣し、課題解決をサポート</p> <p><参考> 閉鎖循環飼育システムとは？</p> <p>養殖水槽と水処理システムを一体化させ、人為的に環境をコントロールする飼育方法で、自然環境や立地の制約を受けにくい新たな養殖業の形態として注目される技術である。</p> <div data-bbox="826 1317 1401 1624" data-label="Diagram"> </div>			

主 要 事 業 概 要

1 事業名	秋さけ来遊資源安定化推進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 秋さけ来遊資源安定化推進事業費		
2 当初予算額	35,285千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4 目的	秋さけは、ふ化場の被災による震災後の稚魚放流数の減少や、海洋環境の変化等の影響により、来遊尾数が大幅に減少している。 このため、宮城県さけます増殖振興プラン（暫定版）に基づき、ふ化場の集約化をはじめとした本県さけふ化放流事業の新しい体制の構築を進めるとともに、遊休化するふ化場の有効活用への支援、本県特有の地域個体群の探索等を行う。		
5 事業概要	<p>(1) 調査・指導事業【事業費：13,608千円】</p> <p>イ ふ化場経営状況調査 県内各ふ化放流団体がふ化放流事業に要した経費に係る調査を実施する。</p> <p>ロ さけ親魚回帰状況調査 正確な回帰率等のデータ取得を目的として、ふ化放流事業を休止した河川における遡上魚の調査を実施する。</p> <p>ハ 地域個体群探索業務 本県特有の地域個体群の探索を目的として、北上川水系に遡上するさけ親魚の形態的特徴に関する調査を実施する。</p> <p>(2) ふ化放流団体経営安定推進事業【事業費：20,000千円】</p> <p>イ ふ化場の有効活用に関する取組の検証 国のさけ定置合理化等実証事業を活用して魚種転換の実証試験に取り組んだふ化放流団体等に対して、引き続き実証試験に取り組むための経費を支援する。</p> <p>(3) 増殖振興事業【事業費：420千円、宮城県さけます増殖振興協会負担金】</p> <p style="text-align: right;">その他、人件費 1,257千円</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	特定漁港漁場整備事業費								
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 特定漁港漁場整備事業								
	(各課別歳出予算概要事業名) 特定漁港漁場整備事業費								
2 当初予算額	798,000千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (水産林政部漁港整備推進室) (TEL:211-2674)						
4 目的	流通拠点漁港における流通機能強化を目的とし、主要な陸揚げ岸壁において、岸壁の安全利用及び被災時の漁業活動の早期再開を図るため、重点的に耐震強化対策を行うほか、水産物の陸揚げ施設の機能向上を図るため岸壁の整備を行うもの。								
5 事業概要	<p>【現状・対応】</p> <p>気仙沼漁港では、現状の岸壁は十分な水深が確保されておらず、近年、大型化が進むまき網船などは入港時に水深調整を余儀なくされている。この状況を踏まえ、大型漁船が安定した水揚げを実現できるよう、大水深の岸壁を新たに整備する。また、被災時における漁業活動の継続および早期再開を目的として、新設する岸壁の一部を耐震補強岸壁として整備する。</p> <p>【事業内容】</p> <table border="1" data-bbox="322 1209 1324 1310"> <thead> <tr> <th>漁港名</th> <th>施設名</th> <th>実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>気仙沼漁港</td> <td>-7.5m岸壁</td> <td>岸壁整備工事</td> </tr> </tbody> </table>			漁港名	施設名	実施概要	気仙沼漁港	-7.5m岸壁	岸壁整備工事
漁港名	施設名	実施概要							
気仙沼漁港	-7.5m岸壁	岸壁整備工事							
									

主 要 事 業 概 要

1 事業名	漁港施設機能強化事業費		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 特定漁港漁場整備事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 漁港施設機能強化事業費		
2 当初予算額	79,550千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (水産林政部漁港整備推進室) (TEL: 211-2674)
4 目的	国の「第1次国土強靱化実施中期計画」を踏まえ、近年大型化・頻発化する台風や低気圧の影響で、港内静穏度が悪化し、船舶の安全な係留や水産物の陸揚げに支障を来している漁港について、越波対策等防波堤の耐浪強化を推進する。		
5 事業概要			

【現状・対応】

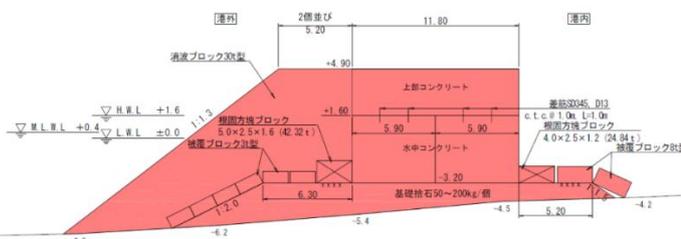
近年、波高の増大などにより港内静穏度が悪化し、荷揚げ作業や漁船の係留に支障をきたしている上、防波堤の一部にも変状が認められている。

そのため、南三陸町管理の石浜（歌津）漁港及び荒砥漁港において、防波堤の延伸や消波工の設置など、改良工事を実施し、漁港利用の安全性向上を図る。

○石浜（歌津）漁港



越波状況



断面図

【事業概要】

【市町事業（間接補助）】

	漁港名	施設名	実施概要	事業主体
1	石浜(歌津)漁港	平棚防波堤	防波堤新設工事	南三陸町
2	荒砥漁港	防波堤B、西防波堤	消波工調査設計	南三陸町

主 要 事 業 概 要

1 事業名	海況変化を見据えた新たな水産資源の持続的活用推進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 新規資源活用促進費		
2 当初予算額	1, 404千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL: 211-2935)
4 目的	近年、海水温の上昇等による冷水性魚種の不漁により、漁業者の経営悪化、県内魚市場の水揚げ低迷等が深刻化している一方、暖水性魚種の来遊・水揚げが増加していることから、暖水性魚種、低・未利用魚種等の「新原料の確保」に向けた取組を実施し、海況変化に対応した産業構造への転換を図るもの。		
5 事業概要	<p>(1) 暖水性魚種及び低・未利用魚種の普及</p> <p>暖水性魚種及び低・未利用魚種について、季節ごとの魚種の使い分けや魚種ごとの製造単価を踏まえ、県内水産加工業者に対して、加工利用の提案・普及を行うとともに、既存の原魚処理機器の応用検討や企業間における技術的な連携を支援します。</p> <p>対象魚種：タチウオ、チダイ等</p> <p>(2) 植食性魚類の加工技術開発等</p> <p>漁獲動向の把握、栄養・呈味成分のデータ収集、先進地での利用・加工方法等の情報収集を行い、加工方法の検討を行います。</p> <p>得られた知見や加工技術を、水産加工業者に普及します。</p> <p>対象魚種：アイゴ等</p> <p>これらの取組例を、SNS等を活用して情報発信し、県内に広く普及します。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産加工業企業力強化支援事業 (各課別歳出予算概要事業名) みやぎの水産加工イノベーション推進費		
2 当初予算額	45,578千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL:211-2931)
4 目的	震災からの復興が進む一方、復旧に要した借入金の返済、水揚げ減少による原料不足・価格高騰、人手不足、コロナ禍による消費動向の変化などにより、水産加工業を取り巻く環境は厳しいものとなっていることから、伴走型支援を実施し、地域の牽引役として成長・発展できる「稼げる」水産加工業モデルを創出し、県内経済の発展に寄与するもの。		
5 事業概要	<p>(1) 伴走型支援体制整備及び専門家派遣 (公財) みやぎ産業振興機構のものづくり支援のノウハウを活かし、水産加工業者の課題に応じた支援メニューの提案、定期的なフォローアップ、専門家派遣等を行い、事業者に寄り添った伴走型支援を行うもの。 新たな課題解決や、戦略的な経営のテーマの検討に向けて専門家をスポット的に派遣し支援を実施。 【目標支援数：90回】</p> <p>(2) 新戦略導入支援事業 水産加工業者が抱える諸課題を解決し、持続的な成長を図るために定めた中長期的な目標について、その実現のために行う新たな取組（新戦略）に対し、集中的な専門家の指導を実施する。 【目標支援数：4社】</p> <p>(3) 生産性改善支援 専門家（トヨタ自動車東日本（株））派遣により、水産加工業者の生産性改善を支援する。 【目標支援数：2社】</p> <p>【実施主体：（公財）みやぎ産業振興機構（補助率10／10）】</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産物販路開拓事業 (各課別歳出予算概要事業名) みやぎの水産加工イノベーション推進費		
2 当初予算額	78,149千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL:211-2954)
4 目的	県産水産物・水産加工品の販路開拓、消費拡大を図るため、県産水産物のPR活動や大規模展示商談会への出展、水産加工品の商品開発支援等を実施するもの。		
5 事業概要	<p>(1) 「みやぎ水産の日」の情報発信や料理教室の実施等 県産水産物の消費拡大のため、「みやぎ水産の日」テーマ食材を中心とした情報発信や料理教室の実施、JR仙台駅・県庁舎及び各地方機関での販売イベント等を開催する。</p> <p>(2) 大規模展示商談会への出展支援 商談機会の創出のため、ジャパン・インターナショナル・シーフードショー、シーフードショー大阪等の大規模展示商談会に宮城県ブースを設置する。</p> <p>(3) 魚市場の水揚強化対策支援 魚市場の水揚確保・水揚強化のため、県内魚市場が実施する取組に対して助成する。</p> <p>(4) 県内水産加工事業者への支援 県内事業者の水産加工品の商品開発、展示商談会への出展等に対して助成する。</p> <p>(5) 県外主要地域における県産水産物のPR及び消費拡大 県外における県産水産物の消費拡大及び定着に向け、県外の量販店・飲食店・百貨店での県産水産物フェアを開催する。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林管理道整備事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 森林管理道整備事業費 農山漁村地域整備交付金		
2 当初予算額	557,322千円	3 担当課	水産林政部 森林整備課 (TEL:211-2923)
4 目的	効率的な林業経営や森林の維持管理に重要な基盤となる林道の整備(県営林道の整備及び市町村が実施する林道事業への補助)を行うもの。		
5 事業概要	<p>1 森林管理道整備事業【予算額：533,670千円】</p> <p>○ <u>県営林道の開設及び改良</u> 361,305千円</p> <p>(1) 工事費 344,100千円</p> <p>① セツ森湖～泉ヶ岳線ほか1路線</p> <p>② 国庫補助金 1/2補助</p> <p>(2) 工事雑費 17,205千円</p> <p>○ <u>市町村が実施する林道事業への補助</u> 172,365千円</p> <p>(1) 林道の改良、施設(橋梁)の老朽化対策等 160,595千円</p> <p>① 丸森町ほか5市町 11路線</p> <p>② 補助率 51%</p> <p>(2) 指導監督費 11,770千円</p> <p>2 森林管理道整備事業(農山漁村地域整備交付金)【予算額：23,652千円】</p> <p>○ <u>市町村が実施する林道事業への補助</u> 23,652千円</p> <p>(1) 施設(橋梁)の点検診断 21,702千円</p> <p>① 登米市ほか4市町 63施設(橋梁)</p> <p>② 補助率 50%</p> <p>(2) 指導監督費 1,950千円</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	みやぎ材海外販路開拓支援事業 (各課別歳出予算概要事業名) 木材流通対策費		
2 当初予算額	9,500千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2912)
4 目的	人口減少などにより国内市場が縮小する中で、木材の需要拡大のため輸出に期待が集まっており、県内でも輸出を視野に入れた生産体制が整備されつつある。輸出の基本的な知識の習得から県産材製品の展示会出展までを支援することで、輸出を担う事業者の確保・意識醸成と育成を推進するとともに、海外販路の開拓と地方創生の実現を目指すもの。		
5 事業概要	<p>(1) 啓発型講演会等委託事業【予算額：1,749千円】 県内事業者を後押しし、木材輸出にチャレンジする機運を醸成するため、木材輸出の有識者による講演会や県内事業者による輸出実現に向けた意見交換会等を実施する。</p> <p>(2) 海外展示会出展支援【予算額：7,400千円】 ①海外展示会出展支援事業 海外販路の開拓に向け、県内事業者による展示会出展のトライアルに対して支援する。 補助率：定額（上限2,500千円） ② 海外展示会出展支援委託事業 ①の事業を活用する事業者主体の展示会出展をサポートする。</p> <p>(3) 推進事業費【予算額：351千円】</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	みやぎの木であふれる建物支援事業 (各課別歳出予算概要事業名) 木の香るまちづくり対策費		
2 当初予算額	38,134千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL: 211-2912)
4 目的	県産材を使用した非住宅建築物・共同住宅の木造・木質化に対して支援することにより、非住宅分野等における木材利用をさらに促進するとともに、県産材の需要拡大を推進していくもの。		
5 事業概要	<p>1 非住宅建築物等建築支援事業 (予算額: 22,000千円)</p> <p>事業主体: 県内に拠点(本社、支社等)を有する民間事業者(市町村を除く)</p> <p>補助対象: 県産材を使用した非住宅建築物等の建築に係る県産材購入費、関連する木工事費及びPR活動経費</p> <p>補助率: 1/2以内(上限10,000千円)</p> <p>※県産CLTや県産森林認証材を使用した場合は上乘せ</p> <p>事業量: 2件</p> <p>2 内装木質化・木製品配備支援事業 (予算額: 15,400千円)</p> <p>事業主体: 県内に拠点(本社、支社等)を有する民間事業者(市町村を除く)</p> <p>補助対象: 県産材を使用した内装木質化・木製品配備に係る県産材購入費、関連する木工事費及びPR活動経費</p> <p>補助率: 1/2以内(上限: 内装木質化2,000千円、木製品配備1,000千円)</p> <p>※県産森林認証材を使用した場合は上乘せ</p> <p>事業量: 内装木質化5件、木製品配備5件</p> <p>3 事業推進費 (予算額: 734千円)</p> <p>職員旅費等</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	県産材利用サステナブル住宅普及促進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 木の香るまちづくり対策費		
2 当初予算額	253,993千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2912)
4 目的	県産材を活用した住宅を普及することで、二酸化炭素の固定など地球温暖化防止に貢献するとともに、県産材の利用拡大を通じて森林整備と林業・木材産業等の活性化を図る。また、県内の製材所等における JAS 認証取得を支援し、住宅での県産 JAS 製品の使用をより強く推進していくもの。		
5 事業概要	<p>1 住宅等建築支援【予算額：251,840千円】</p> <p>(1) 新築住宅支援 (予算額：237,730千円)</p> <p>ア 主要構造部等 (予算額：221,280千円)</p> <p>県産材を一定以上使用した新築住宅の施主に対し、その使用量に応じて支援する。 補助金額：新築住宅1棟当たり上限500千円 (子育て又は県外からの移住世帯は上限750千円)</p> <p>事業量：400棟 (うち子育て又は県外からの移住世帯230棟)</p> <p>イ 内装木質化、木製品配備 (16,450千円)</p> <p>主要構造部等の要件を満たし、県産材を一定以上使用した内装等へ支援する。 補助金額：対象経費の1/2以内 (上限300千円) (子育て又は県外からの移住世帯は3/4以内 (上限450千円))</p> <p>事業量：50棟 (うち子育て又は県外からの移住世帯15棟)</p> <p>(2) 住宅リフォーム支援【予算額：2,000千円】</p> <p>県産材を一定以上使用したリフォームの施主に対し、その使用量に応じて支援する。 補助金額：一件当たり200千円以内</p> <p>事業量：10件</p> <p>(3) 住宅等建築支援審査・補助金交付等【予算額：12,110千円】</p> <p>(1)及び(2)の申請受付、審査、補助金支払等並びに事業PR等に係る業務等に対して支援する。</p> <p>2 県産 JAS 認証材普及促進事業【予算額：500千円】</p> <p>県内の製材所等に対し、JAS 認証を取得するために必要な活動等に対して支援する。</p> <p>3 事業推進費【予算額：1,653千円】</p> <p>新築住宅支援等に係る県産材証明の発行事務を外部委託するなど、効率的な事業推進を図る。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	広葉樹流通システム構築事業 (各課別歳出予算概要事業名) 木材流通対策費		
2 当初予算額	6,700千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2912)
4 目的	高齢林化・大径化した広葉樹林について、更新伐を促進するとともに新たな流通システムを確立し、広葉樹資源の付加価値向上によるビジネスモデルの構築を目指すため、広葉樹林の評価ビジネスの創出や、伐採木の選別・収集・運搬支援により、価値の高い家具、建築用材の供給体制構築に向けた取組を促進するもの。		
5 事業概要	<p>(1) 広葉樹評価ビジネスの創出事業【予算額：1,500千円】 県産広葉樹の樹種判別、選木、採材方法等について、林業事業体に対する研修会を実施する。</p> <p>(2) 県産広葉樹スタートアップ事業【予算額：2,000千円】 ①流通システムスタートアップ事業 有用広葉樹の流通に係る経費の支援 補助率：1/2以内（上限500千円）</p> <p>②商品化スタートアップ事業 広葉樹製品の商品開発に要する経費の支援 補助率：1/2以内（上限500千円）</p> <p>(3) 県産広葉樹プロモーション事業【予算額：3,000千円】 宮城県産広葉樹の認知度向上のためのプロモーションを実施する。</p> <p>(4) 事業推進費【予算額：200千円】</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	チャレンジ!みやぎ500万本造林事業		
	(将来ビジョン推進事業名) チャレンジ!みやぎ500万本造林事業 (各課別歳出予算概要事業名) 森林育成事業費		
2 当初予算額	112,942千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2921)
4 目的	植栽及び植栽後の保育管理を推進することにより、造林未済地の増加を抑制するとともに、森林の持つ二酸化炭素吸収機能を高め、地球温暖化防止に貢献する。		
5 事業概要	<p>○事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 予算額 : 112,942千円 ② 事業主体 : 市町村、森林組合、林業事業体、森林所有者等 ③ 対象地域 : 県内一円 ④ 事業内容 : 植栽及び植栽後の管理経費(下刈、防鹿柵設置、忌避剤) ⑤ 補助率 : 定額 		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林育成事業		
	(将来ビジョン推進事業名)	森林育成事業 (衛生伐)(造林保育)(林相転換特別対策)	
	(各課別歳出予算概要事業名)	森林育成事業費	
2 当初予算額	696,364千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2921)
4 目的	健全で多様な森林の整備を推進し、水源かん養、県土保全、豊かな自然環境の形成、地球温暖化防止、木材の安定供給など、森林の持つ多面的機能の高度発揮を図る。		
5 事業概要	<p>(1) 森林育成事業 (衛生伐)</p> <p>① 予算額 : 207,684千円</p> <p>② 事業主体 : 県、市町村</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円</p> <p>④ 事業内容 : 伐倒駆除</p> <p>⑤ 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県実施(直営) : 1/2 (国1/2) ・ 市町村実施 : 7/10 (国5/10 + 県2/10) <p>(2) 森林育成事業 (造林保育)</p> <p>① 予算額 : 482,320千円</p> <p>② 事業主体 : 市町村、林業公社、森林組合、民間事業者、森林所有者等</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円</p> <p>④ 事業内容 : 造林、下刈り、間伐等の森林整備</p> <p>⑤ 補助率 : 68% ~ 85%</p> <p>(3) 森林育成事業 (林相転換特別対策)</p> <p>① 予算額 : 6,360千円</p> <p>② 事業主体 : 市町村、林業公社、森林組合、民間事業者等</p> <p>③ 対象地域 : スギ人工林伐採重点区域 (県庁から半径 50km 範囲内)</p> <p>④ 事業内容 : 花粉の少ないスギ苗木による植え替え</p> <p>⑤ 補助率 : 90%</p> <p>⑤ 補助率 : 定額</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林経営管理市町村支援事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 森林づくり推進対策費		
2 当初予算額	97,503千円	3 担当課	水産林政部 林業振興課 (TEL:211-2914)
4 目的	森林経営管理制度の円滑な推進に向けて、県に譲与される森林環境譲与税を活用し、専門職員の不足や業務量の増加などが見込まれる市町村に対する支援体制を構築するとともに、制度推進に必要な環境等を整備するもの。		
5 事業概要	<p>1 市町村森林管理サポートセンター事業【予算額：19,478千円】 市町村からの相談対応や技術支援、研修会等を行う「市町村森林経営管理サポートセンター」の設置・運営。</p> <p>2 地籍図に合わせた森林計画図の修正事業【予算額：20,000千円】 森林経営管理制度推進の基礎となる森林情報の精度向上を図るため、地籍図や航空写真等に合わせ、森林計画図を修正する。</p> <p>3 意欲と能力のある林業経営体育成事業【予算額：56,373千円】 制度推進の受け皿として、森林の経営管理を効率的かつ安定的に行うことができる「意欲と能力のある林業経営体」を確保・育成するため、以下の各種研修等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 安全講習・技能講習等助成支援 ② 林業機械メンテナンス・オペレーター技術高度化研修 ③ 森林マネジメント力強化支援 ④ 森林施業プランナー養成研修 ⑤ 森林作業道作設オペレーター養成研修 ⑥ 森林作業道作設オペレーター指導者研修 ⑦ 安全防具等の導入支援 ⑧ 機械導入支援 ⑨ 経営強化・就業環境向上促進（経営診断）支援 <p>4 推進事務費【予算額：1,652千円】</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	未来へつなぐ豊かな森・海づくり事業 (各課別歳出予算概要事業名) 事務費		
2 当初予算額	1, 410千円	3 担当課	水産林政部水産林業政策室 (TEL: 211-2496)
4 目的	第40回全国豊かな海づくり大会、第48回全国育樹祭の開催を契機に醸成された自然環境保全の意識を、県内全域の県民活動として定着させるための取組を実施するとともに、森や海が持つ社会的価値を高め、企業等と連携した環境保全活動の推進を図る。		
5 事業概要	<p>(1) 豊かな森・海づくりに向けた環境保全活動等の実施 豊かな森・海づくりに向けた普及啓発イベントを商業施設等で実施するほか、関係団体と連携し、稚魚放流、藻場造成、海岸防災林の保育管理など、森や海に関わる環境保全活動の機会を捉えて、自然環境を守る大切さを啓発することで、次世代への継承を促す。</p> <p>(2) みやぎコーストプロジェクトの発信 「みやぎコーストプロジェクト」について積極的な情報発信を行うことで、県内外の民間企業等と連携した事業推進を図る。</p> <p>※「みやぎコーストプロジェクト」について 東日本大震災による津波で被害を受けた「海岸防災林の再生」及び「藻場の再生」を通じて、沿岸地域の活性化を図るとともに、そこで創出されるグリーンカーボン、ブルーカーボンの活用による地球温暖化対策の推進を通じて、持続可能な水産業・林業の構築に貢献するプロジェクト。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産環境整備事業費 (各課別歳出予算概要事業名) 水産環境整備事業費		
2 当初予算額	269,288千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4 目的	<p>我が県における磯焼け対策を効果的かつ計画的に実施するため、令和2年8月に「宮城県藻場ビジョン」を策定した。計画では、ソフトとハードが一体となった藻場の保全と造成の取組により、岩礁性藻場の面積を現状の約900ヘクタールから、10年後の令和11年には約1,800ヘクタールにまで拡大することを目標としている。</p> <p>本事業では、ウニ除去や海藻種苗投入等のソフト対策と藻類着定基質の投入によるハード対策を主体とした磯焼け対策を推進するもの。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 事業効果調査 (事業費:37,112千円)</p> <p>本県の藻場面積及び国庫補助により整備した漁場の事業効果に係る調査を実施する。</p> <p>イ 全県の藻場面積調査 (委託料、事務雑費)</p> <p>ロ 震災後、復旧整備した干潟におけるアサリ分布密度調査、藻場における藻場分布調査、アワビ・メバル等漁獲量調査等</p> <p>(2) 磯焼け対策 (ハード対策) (事業費:230,110千円)</p> <p>イ 七ヶ浜海域における漁場整備 (藻場造成) 工事 189,000千円</p> <p>ロ 石巻市谷川海域における測量調査 (令和10年度工事を予定) 30,000千円</p> <p>ハ 事務費、その他経費 11,110千円</p> <p>(3) 磯焼け対策 (ソフト対策) (事業費:2,066千円)</p> <p>ハード整備の事業効果を高めるため、ウニ除去や海藻種苗投入など漁業者が実施するソフト対策の取組への支援、指導を行う。</p> <p>イ 水中カメラ等を活用した効果調査等、ソフト対策への取組支援</p> <p>ロ アワビ資源評価のための漁獲物調査</p> <p>ハ 磯焼け対策会議の開催</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業（裁量） （各課別歳出予算概要事業名） 持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進費		
2 当初予算額	20,553千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4 目的	磯焼けによる藻場の衰退への対策等により、沿岸漁業を将来にわたって持続するための漁場環境の維持・創出を図る。また、継続的なモニタリング調査により、環境変動による漁業への影響の把握や、対策の検討などの基礎となる水質・底質等の漁場環境データを蓄積する。 さらに、ブルーカーボンの取組を推進し、藻場造成や海藻養殖の増産と、地球温暖化対策への貢献など、持続可能な水産業の確立に資する。		
5 事業概要	<p>(1) 水産多面的機能発揮対策 3,153千円（一財：3,153千円） 漁業者が実施するウニ除去などの磯焼け対策や、干潟の保全活動などを支援する。 実施主体：宮城県水域保全地域協議会 補助率：国費7/10、県負担1.5/10、市町負担1.5/10</p> <p>(2) 漁場環境保全対策 1,400千円（一財：1,400千円） イ 水質・底質・生物モニタリング調査 県内の主要な内湾域や河川における水質・底質・生物調査 ロ 貝毒関係プランクトン等調査 まひ性貝毒原因プランクトンの種（シスト）の分布調査、赤潮発生時の調査 ハ その他 外来魚対策（普及指導）、漁場油濁被害防止対策（負担金）</p> <p>(3) ブルーカーボンへの対応 16,000千円 ・藻場や海藻養殖による二酸化炭素吸収・固定量を評価できる体制の整備（Jブルークレジット申請に向けたデータの取得、調査） ・モデル地区における藻場造成の実践（補助先：民間団体等、補助率10/10） ・普及指導・広報（シンポジウム、モニターツアー等）</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	栽培漁業種苗放流支援事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 栽培漁業種苗放流支援事業費		
2 当初予算額	193,181千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4 目的	東日本大震災の影響で資源量の低迷が懸念されているアワビ、サケなど、水産資源の回復、維持・増大に必要な放流種苗を安定的に確保するため、生産経費や生産設備等に対する支援を行うもの。		
5 事業概要	<p>(1) アワビ関係 (事業費:104,237千円) 安定的な種苗放流の実施により資源の回復を図る。 イ 漁業者が負担する県内産アワビ種苗の購入経費に対する支援 ロ 種苗生産経費増加に伴う漁業者負担の軽減 ハ 種苗生産の防疫対策強化に係る取組の支援 実施主体:イ、ロ 宮城県 ハ 公益財団法人宮城県水産振興協会</p> <p>(2) サケ関係 (事業費:63,104千円) 放流稚魚の確保とふ化放流団体への支援により、減少したサケ資源の回復を図る。 イ 採卵用サケ親魚確保等への支援 ロ 稚魚買上による放流稚魚の確保と生産経費への支援 実施主体:イ、ロ 宮城県さけます増殖協会</p> <p>(3) ヒラメ・ホシガレイ関係 (事業費:17,933千円) 種苗購入・中間育成・放流に関する経費を支援する。 イ ヒラメ種苗放流支援 ロ ホシガレイ種苗放流支援 実施主体:イ 公益財団法人宮城県水産振興協会 ロ 宮城県資源管理型漁業実践協議会</p> <p>(4) ウニ・ナマコ関係 (事業費:7,664千円) 漁協等が種苗生産施設で実施する種苗生産経費への支援を行う。</p> <p>(5) 県事務費 (事業費:243千円)</p> <p>(参考) 活用国庫補助事業:被災海域における種苗放流支援事業(水産庁) (国費2/3、県費1/3)</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	栽培漁業事業化推進事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 栽培漁業種苗生産費		
2 当初予算額	4,915千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4 目的	栽培漁業基本計画に基づき、アワビ等の種苗生産と放流を行い、本県沿岸資源の造成を図るもの。		
5 事業概要	<p>(1) アワビ種苗生産 (事業費:1,107千円)</p> <p>種苗生産施設において、生産工程の見直し等による種苗の大型化や省コスト化に取り組むとともに、栽培漁業基本計画に基づく種苗放流数を確保し、資源の造成を図る。</p> <p>イ 生産目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度放流種苗 平均サイズ殻長27mm、生産数量900千個 <p>ロ 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> アワビ種苗生産経費のうち、需用費(光熱水費等)の一部を当事業から支出 アワビ種苗生産業務に関する宮城県水産振興協会の自立体制構築に向けた検討 <p>※種苗生産委託費、上記以外の生産経費は「栽培漁業種苗放流支援事業」による。</p> <p>(2) アカガイ種苗生産 (事業費:671千円)</p> <p>アカガイ資源の造成に向け、種苗生産技術の確立を図る。</p> <p>イ 生産目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 平均サイズ殻長2mm、生産数量500千個 <p>ロ 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> アカガイ種苗生産の実施と技術開発、漁業者による中間育成の取組支援を行う。 <p>(3) その他 (事業費:3,137千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 栽培漁業に関する会議の開催経費等 公益財団法人宮城県水産振興協会による自主事業の電気代立て替え分の経費 		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	新たな手法を活用したカワウの適正管理事業 (各課別歳出予算概要事業名) 沿岸漁場等管理推進事業費		
2 当初予算額	10,000千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL: 211-2932)
4 目的	震災後、増加傾向に歯止めがかからないカワウ個体数の削減に向け、漁協等 が実施するカワウ駆除等の取組を支援するとともに、県内で未実施の新たな管 理手法の導入を推進し、漁業被害の低減を図る。		
5 事業概要	<p>(1) カワウ個体数削減の取組への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ①補助対象者 : 漁業協同組合等 ②補助率 : 1 / 2 以内 (補助上限額) ③補助対象経費 : 漁協等が狩猟者等への委託等で実施するカワウ駆除の経費 (謝金、旅費、消耗品費、委託費) <p>(2) カワウの効果的な駆除の検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ①エアライフルを用いたシャープシューティングの実施 実施予定 : 1 箇所 ②ドライアイスを用いた繁殖抑制の実施 実施予定 : 5 箇所 <p>(3) DNA 分析を活用した県内の漁業被害の実態把握 カワウの糞に含まれる魚の DNA 組成の調査</p> <p>(4) 新たな技術を活用した管理方策の検討 ドローン等を活用したコロニーの把握・繁殖抑制試験</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	脱炭素の森づくりモデル事業		
	(将来ビジョン推進事業名) 脱炭素の森づくりモデル事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 脱炭素の森づくりモデル事業		
2 当初予算額	4, 7 3 3 千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL : 211-2921)
4 目的	企業版ふるさと納税基金を活用し、同事業により市町村が行ったスギ特定苗木植栽箇所での保育活動を支援することで、効率的な二酸化炭素吸収及び花粉症発生源対策を兼ねた森林づくりを推進する。		
5 事業概要	<p>○事業内容</p> <p>① 予算額 : 4, 7 3 3 千円</p> <p>② 事業主体 : 市町村</p> <p>③ 対象地域 : 同事業によるスギ特定苗木植栽箇所</p> <p>④ 事業内容 : 植栽後の管理経費 (下刈、忌避剤)</p> <p>⑤ 補助率 : 定額</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	保安林整備事業（重点対策） （将来ビジョン推進事業名） 治山事業 （各課別歳出予算概要事業名） 保安林整備事業費		
2 当初予算額	108,990千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2923)
4 目的	再生した海岸防災林がその機能を十分に発揮できるよう、植栽木の保育管理を行う。		
5 事業概要	<p>(1) 保安林整備事業（重点対策）</p> <p>① 予算額 : 108,990千円</p> <p>② 実施箇所 : 仙台市、岩沼市、亘理町、山元町、七ヶ浜町 石巻市、東松島市、気仙沼市、南三陸町</p> <p>③ 事業概要 : 植栽木が成長し、潮害、飛砂などの防災林機能を発揮するまで下刈り、つる切りや過密化を防ぐための本数調整伐を行う。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	海岸防災林普及啓発費 (将来ビジョン推進事業名) みやぎ防災林はぐくみ育てる実践事業 (復興・サポート事業名) みやぎグリーンコースト支援事業 (各課別歳出予算概要事業名) 県有防災林管理費		
2 当初予算額	15,800千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2325)
4 目的	再生された海岸防災林が人々に親しまれ、大切にされる場所として、将来にわたり適切に管理されていくよう民間団体などと連携して森林整備を行うとともに、交流人口の拡大や震災の教訓伝承に向けた取組を推進する。		
5 事業概要	<p>(1) みやぎはぐくみ育てる実践事業〔県事業〕(企業版ふるさと納税基金)【7,800千円】</p> <p>①みやぎ海岸防災林・森林づくり協議会運営等(委託)【1,303千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会総会及び勉強会の開催、活動団体の保育技術向上を図るための専門家派遣 <p>②森林整備(委託)【3,000千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ みんなの森林づくり活動未協定地等の森林整備 <p>③海岸防災林普及啓発(委託)【2,297千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バスツアーの開催(一般向け) <p>④協定活動団体への支援(補助)【1,200千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資材購入や研修会・イベント開催に係る経費助成(300千円/1団体) <p>(2) みやぎグリーンコースト支援事業〔協議会事業〕(復興サポート)【8,000千円】</p> <p>①森林整備支援【7,058千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 協定団体が行う森林整備に対する支援(間伐木処理等) <p>②情報発信サイト運営【942千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「みやぎグリーンコーストプロジェクト」HP情報の更新及び保守管理 		



普及啓発用ロゴマーク

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林病虫害等防除事業		
	(将来ビジョン推進事業名) 森林病虫害等防除事業 (各課別歳出予算概要事業名) 松くい虫被害等総合対策事業費		
2 当初予算額	252,909千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2921)
4 目的	松くい虫被害の防除対策を推進し、特別名勝「松島」などの重要な松林を保全・再生する。		
5 事業概要	<p>(1) 森林病虫害等防除事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 予算額 : 252,909千円 ② 事業主体 : 県、市町村 ③ 対象地域 : 県内一円 (主に特別名勝「松島」、三陸沿岸地域等) ④ 事業内容 : 伐倒駆除や薬剤散布など松くい虫被害対策の総合的な推進 ⑤ 補助率 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県実施(直営) : 1/2 (国1/2) ・ 市町村実施 : 3/4 (国1/2 + 県1/4) 		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	針広混交林化推進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 造林・保育業務委託		
2 当初予算額	18,000千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2922)
4 目的	奥山にある公益的機能の維持増進を目的とした県営林内のスギ人工林で強度間伐を実施し、人工林内に広葉樹の稚樹が育つ環境を整備、誘導することで、「針広混交林化」に取り組み、生物多様性に配慮した森づくりの加速化を図るもの。		
5 事業概要			
<p>○事業内容</p> <p>(1) 対象森林：県西部に位置する公益的機能の維持・増進を目的とした県営林内のスギ人工林</p> <p>(2) 事業内容：対象森林内において強度間伐を実施</p> <p>○事業期間</p> <p>令和8年度</p>			

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森・海の魅力を活かした若者定着促進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 事務費		
2 当初予算額	6,500千円	3 担当課	水産林政部水産林業政策室 (TEL:211-2496)
4 目的	県内の大学生等を対象に、海・山の魅力を活かした体験・交流ワークショップを実施し、地域や人とのつながりを強くすることにより宮城に暮らす魅力を訴求することで、卒業後の県内定着を図る。		
5 事業概要	<p>(1) 事業内容 (委託)</p> <p>①体験・交流ワークショップの企画 地域づくりに関心の高い大学生等を募り、海・山のフィールドに精通した専門家とともに、ワークショップの企画を行う。</p> <p>②体験・交流ワークショップの実施 ①で企画した、海・山の魅力を活かした大学生向けワークショップを実施する。</p> <p>③ワークショップ実施後の継続的なフォローアップ ワークショップの実施後も、参加者と、ワークショップをきっかけにつながった専門家や参加学生との関係が維持・強化されるよう、交流会の開催などによるフォローアップを行う。</p> <p>(2) 対象者 宮城県内の大学生等</p>		

主 要 事 業 概 要

<p>1 事業名</p>	<p>農林水産業担い手対策事業</p> <p>(各課別歳出予算概要事業名)</p> <p>農業経営基盤強化促進費 農業経営者総合サポート事業費 新農業人・中小規模経営体支援事業費 外国農業人材受入体制支援事業費 青年農業者育成確保推進事業費 みやぎの畜産人づくり支援事業費 みやぎの漁業担い手確保育成支援費 林業労働力対策事業費 森林づくり担い手対策費</p>		
<p>2 当初予算額</p>	<p>831,166千円</p>	<p>3 担当課</p>	<p>農政部農業振興課(TEL:211-2833・2836) 農政部畜産課(TEL:211-2851) 水産林政部水産業振興課(TEL:211-2935) 水産林政部林業振興課(TEL:211-2913)</p>
<p>4 目的</p>	<p>農林水産業の担い手を育成・確保することを目的とするもの。</p>		
<p>5 事業概要</p>	<p>農林水産業の担い手を育成・確保するため、新規就業者等の確保、就業・定着の促進、キャリアアップ等の各ステージに応じた支援を実施するもの。</p> <p>(1) 農業経営基盤強化促進費 327,457千円(農業振興課) 担い手育成総合支援協議会活動や担い手の農業用機械・施設の導入経費の助成。</p> <p>(2) 農業経営者総合サポート事業費 13,400千円(農業振興課) 就農や農業経営をサポートする体制を整備し、就農等の相談に対応するほか、農業経営の改善や円滑な継承等の課題を解決するための専門家派遣等を実施。</p> <p>(3) 新農業人・中小規模経営体支援事業費 5,000千円(農業振興課) 新規就農者や中小規模経営体への機械等導入経費の助成</p> <p>(4) 外国農業人材受入体制支援事業費 7,050千円(農業振興課) 農業経営体における外国農業人材の受入体制整備の支援。</p> <p>(5) 青年農業者育成確保推進費 13,950千円(農業振興課) 新規就農者の確保・育成を図るため、(公社)みやぎ農業振興公社に対し、就農相談に要する経費の補助等を実施。</p> <p style="text-align: right;">(次頁へ続く)</p>		

(6) 新規就農者確保推進費 377,414 千円 (農業振興課)

就農に向けた研修資金及び経営開始資金の交付や経営発展のために必要な機械・施設等の導入を支援。

(7) みやぎ新農業人確保・定着スタートアップ事業費 7,600 千円 (農業振興課)

市町村等が行う担い手確保に向けた取組支援、農活コンシェルジュの人件費。

(8) みやぎの畜産人づくり支援事業費 13,056 千円 (畜産課)

地域の中核となる畜産担い手人材を確保・育成するため、研修機関が実施する雇用型研修の取組に対して補助を実施。

(9) みやぎの漁業担い手確保育成支援費 41,440 千円 (水産業振興課)

漁業研修「みやぎ漁師カレッジ」の実施、就業相談窓口の運営、就業後に必要となる漁具等の導入経費の助成のほか、漁業経営力向上のための専門家派遣等を実施。

(10) 林業労働力対策事業費 6,155 千円 (林業振興課)

林業担い手の確保に取り組む団体への経費助成。

(11) 林業新規就業・定着促進費 18,644 千円 (林業振興課)

新たな担い手の確保・育成を図るため、林業就業希望者等対象のガイダンス開催や体験講習、インターンシップ、新規参入者向けの起業などを支援。

主 要 事 業 概 要

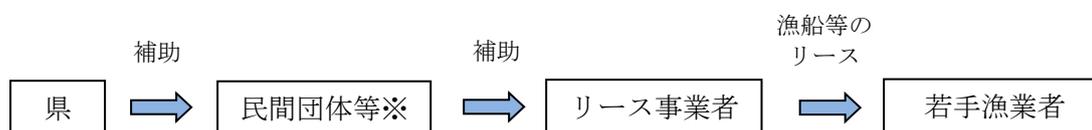
1 事業名	漁船等導入支援事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 漁船等導入支援費		
2 当初予算額	92,000千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL: 211-2935)
4 目的	国の「被災地次世代漁業人材確保支援事業」を活用し、次世代を担う若手漁業者の独立・自営に必要となる漁船・漁具のリースによる導入を支援する。		
5 事業概要			

(1) 支援内容及び補助率

補助対象経費	補助率	内訳
漁船・推進機関・漁ろう設備等の取得・改修費、 漁網・養殖施設・海苔乾燥機等の取得・設置費	3/4以内	国 1/2 県 1/4
リースに伴う金利・保証料	定額	国 10/10

(2) 事業の流れ(国の規定によるもの)

事業の実施に当たっては、漁協等が作成する地域計画の承認が必要となる。



※ 特定非営利活動法人水産業・漁村活性化推進機構。

主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産業従業員宿舎整備事業 (各課別歳出予算概要事業名) 水産業人材確保支援費		
2 当初予算額	200,000 千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL : 211-2931)
4 目的	漁業・水産加工業における従業員の宿舎整備について支援を行い、人材の確保・定着を図るもの。		
5 事業概要	<p>水産加工業者及び漁業協同組合等が行う従業員宿舎の整備に要する費用を助成する。</p> <p>○ 補助対象経費及び補助率</p> <p>(1) 従業員宿舎の整備（新築等）に関する費用【補助率 1/2 以内、上限 20,000 千円】 従業員（外国人技能実習生等の外国人材を含む）宿舎の新築や、収容可能人数を増やすための増築・改造等に要する経費の一部を補助</p> <p>(2) 従業員宿舎の整備（改修等）に関する費用【補助率 1/2 以内、上限 20,000 千円】 既存宿舎を「1号特定技能外国人支援に関する運用要領」に規定される居住基準へ適用させるための対応や、従業員が安心して長く働ける環境づくりのための改修に要する経費の一部を補助（単なる老朽化による修繕を除く）</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産加工業女性活躍推進事業 (各課別歳出予算概要事業名) みやぎの水産加工イノベーション推進費		
2 当初予算額	7, 280千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL: 211-2931)
4 目的	専門家等による伴走型支援を実施し、女性が生涯にわたって働きやすく、さらに活躍できる企業の体制構築を支援することにより、水産加工業における女性の就業・定着・活躍を推進するもの。		
5 事業概要	<p>(1) 事業内容</p> <p>①女性活躍推進等に関する課題の抽出・取組計画の策定 支援対象企業ヒアリングにて、女性活躍推進や経営等に関する課題の抽出を行い、改善に向けた取組計画を策定する。</p> <p>②専門家派遣 支援対象企業に対し、専門家を派遣し取組計画をもとに企業の体制構築を進める。</p> <p>③経営者及び就業女性向けのスキルアップセミナーの開催 女性経営者及び従業員の意識改革やキャリアアップに向け、セミナーを開催する。</p> <p>④女性活躍推進に関するセミナーの開催 県内水産業界に女性活躍推進の必要性や他企業の女性活躍の優良事例等を紹介するセミナーを開催する。</p> <p>(2) 支援対象 宮城県内に事業所を有する水産加工業者</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	みやぎ森林・林業未来創造カレッジ運営事業 (各課別歳出予算概要事業名) 森林づくり担い手対策費		
2 当初予算額	16,164千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2911)
4 目的	林業担い手の減少・高齢化が進む中、県内の産業界や県・市町村、地域の関係団体など、多様な主体が連携・協働し、設立した「みやぎ森林・林業未来創造機構」を運営主体として、森林・林業分野の成長をけん引する人材の確保・育成に向け、「みやぎ森林・林業未来創造カレッジ」を運営する。		
5 事業概要	<p>「みやぎ森林・林業未来創造カレッジ」に、森林・林業の学び初めから就業後のキャリアアップまで、体系的な研修を行う各種コースを設置し、受講者のニーズに合わせた研修を実施する。</p> <p>また、機構内に経営強化就業環境部会と研修事業部会を設置し、林業の就業環境の改善に向けた取組や研修カリキュラムの検討を行う。</p> <p>(1) 運営母体「みやぎ森林・林業未来創造機構」組織構成</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">みやぎ森林・林業未来創造機構</p> <p>(会員) みやぎ林業活性化基金(宮城県林業労働力確保支援センター)、宮城県森林組合連合会、宮城県木材協同組合、宮城県森林整備事業協同組合、林業・木材製造業労働災害防止協会 県支部、宮城県林業経営者協会、宮城県農林種苗農業協同組合、宮城県林業研究会連絡協議会、宮城県林業公社、指導林家、青年林業士、NPO、関係教育機関、市町村、宮城県</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">経営強化就業環境部会</p> <p>就業者の所得向上、待遇改善、労働安全衛生の強化対策の検討と推進</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">研修事業部会</p> <p>人材育成プログラム(研修コース、カリキュラムなど)や人材の確保・育成に向けた取組の検討と推進</p> </div> </div> <p>(2) 事業内容</p> <p>①研修事業費【予算額：8,189千円】</p> <p>②推進事業費【予算額：7,975千円】</p> <p>研修生募集広告費、通信費、会計年度任用職員人件費など</p>		

主 要 事 業 概 要

<p>1 事業名</p>	<p>食の安全確保対策事業</p> <p>(各課別歳出予算概要事業名)</p> <p>鳥獣生息状況調査費 食品検査対策費 放射性物質対策費 野生鳥獣放射能対策費 農産物放射能対策費 放射性物質影響調査費 肉用牛出荷円滑化推進費 水産物安全確保対策費 特用林産振興対策事業費</p>		
<p>2 当初予算額</p>	<p>308,767千円</p>	<p>3 担当課</p>	<p>環境生活部 自然保護課(TEL:211-2673) 食と暮らしの安全推進課 (TEL:211-2644) 農政部 食産業振興課(TEL:211-2814) 農山漁村なりわい課(TEL:211-2874) 園芸推進課(TEL:211-2337) 畜産課(TEL:211-2851、2853) 水産林政部 水産業振興課(TEL:211-2931) 林業振興課(TEL:211-2914)</p>
<p>4 目的</p>	<p>東京電力福島第一原子力発電所事故により飛散した放射性物質により、本県産農産物等への影響が懸念されることから、食の安全を確保するもの。</p>		
<p>5 事業概要</p>	<p>放射性物質検査(精密検査、簡易検査等)を計画的に実施し、出荷・流通前における県産農林水産物等の安全を確保する。また、土壌や飼料、きのこ原木等における放射性物質検査を実施することによって、農林水産物の生産環境整備を図るため各事業を実施するもの。</p> <p>(1) 放射性物質検査対策費 2,420千円(自然保護課) 国から食肉の出荷制限指示が出ている野生鳥獣について、食の安全安心を確保するとともに、早期の出荷制限解除に向けて放射性物質検査を実施する。</p> <p>(2) 放射性物質検査対策費 5,361千円(食と暮らしの安全推進課) 市場出荷前の県内産食肉等に含まれる放射性物質の検査を実施する。</p> <p style="text-align: right;">(次頁へ続く)</p>		

(3) 農林水産物放射性物質対策費 4,068 千円(食産業振興課)

原子力災害対策特別措置法第 20 条の規定に基づき県産農林水産物の放射性物質検査結果を定期的に公表する。

(4) 野生鳥獣放射能対策費 9,482 千円(農山漁村なりわい課)

出荷制限の一部解除が認められている県内 4 施設におけるイノシシ及びニホンジカ肉の出荷予定全頭の放射性物質測定を行い、個体毎の出荷の可否を確認する。

(5) 農産物放射能対策費 18,800 千円(園芸推進課)

県産農産物の安全流通に資するため、農産物の放射性物質濃度のモニタリング調査を実施する。

(6) 放射性物質影響調査費 9,950 千円(畜産課)

畜産物・粗飼料等の放射性物質濃度を測定し、消費者の健康への影響を未然に防ぐとともに、粗飼料生産において放射能の影響を低減する栽培管理のための指導・助言等を実施する。

(7) 肉用牛出荷円滑化推進費 75,856 千円(畜産課)

安全・安心な県産牛肉の流通・消費を確保するため、県内のと畜場へ出荷する県産廃用牛全頭の牛肉の検査を実施する。

(8) 水産物安全確保対策費 31,409 千円(水産業振興課)

県産水産物の安全流通に資するため、水産物の放射性物質濃度のモニタリング調査を実施する。

(9) 林産物放射性物質対策費 151,421 千円(林業振興課)

安全・安心な特用林産物の生産を確保するため、放射性物質検査を実施するとともに、生産の再開に向け、無汚染原木の購入に係る経費等を支援する。

主 要 事 業 概 要

1 事業名	海岸保全施設整備事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) -		
2 当初予算額	702,000千円	3 担当課	水産林政部漁港整備推進室 (TEL:211-2635)
4 目的	津波・高潮等による背後地の浸水被害を防止するため、防潮堤整備に必要な事業費を計上するもの。		
5 事業概要			

(1) 海岸保全施設整備事業

①実施箇所

気仙沼漁港海岸（大浦・浪板地区）

日門漁港海岸（日門地区）

②実施内容

海岸保全施設（防潮堤、陸開工（電気設備））の整備



気仙沼漁港

主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産物供給基盤機能保全事業																																																																																							
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 水産物供給基盤機能保全事業費																																																																																							
	(各課別歳出予算概要事業名) 水産物供給基盤機能保全事業費																																																																																							
2 当初予算額	1, 195, 840千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (水産林政部漁港整備推進室) (TEL: 211-2674)																																																																																					
4 目的	漁港施設の長寿命化を図るため、老朽化が激しい漁港施設の補修を行うとともに、ライフサイクルコストの平準化・縮減を図るため予防保全型の対策工事を実施するもの。																																																																																							
5 事業概要	<p>【現状・対応】</p> <p>県管理の6漁港及び市町管理の9漁港において、機能保全計画に基づき、防波堤などの長寿命化対策を実施する。</p> <p>【事業内容】</p> <p>【県事業】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>漁港名</th> <th>施設名</th> <th>実施概要</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>気仙沼漁港</td> <td>梶ヶ浦防波堤</td> <td>防波堤修築工事</td> <td>県</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>志津川漁港</td> <td>大森防波堤</td> <td>防波堤修築工事</td> <td>県</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>女川漁港</td> <td>小乗北防波堤</td> <td>防波堤補修工事</td> <td>県</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>磯崎漁港</td> <td>磯崎北防波堤</td> <td>防波堤補修工事</td> <td>県</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>荒浜漁港</td> <td>南導流堤</td> <td>導流堤補修工事</td> <td>県</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>波路上漁港</td> <td>崎野防波堤</td> <td>防波堤補修工事</td> <td>県</td> </tr> </tbody> </table> <p>【市町事業（間接補助）】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>漁港名</th> <th>施設名</th> <th>実施概要</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>石浜(歌津)漁港</td> <td>防波堤・護岸</td> <td>防波堤等調査設計</td> <td>南三陸町</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>館浜漁港</td> <td>館浜防波堤</td> <td>防波堤補修工事</td> <td>南三陸町</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>平磯漁港</td> <td>平磯栈橋</td> <td>栈橋補修工事</td> <td>南三陸町</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>水浜分浜漁港</td> <td>水浜分浜防波堤</td> <td>防波堤補修工事</td> <td>石巻市</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>牧ノ浜漁港</td> <td>牧ノ浜防波堤</td> <td>防波堤補修工事</td> <td>石巻市</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>石巻漁港</td> <td>浄化施設</td> <td>浄化施設設備更新実施設計</td> <td>石巻市</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>鮫ノ浦漁港</td> <td>-2.0m泊地外</td> <td>泊地浚渫外工事</td> <td>石巻市</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>北上漁港</td> <td>小指泊地外</td> <td>泊地浚渫外工事</td> <td>石巻市</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>谷川漁港</td> <td>-2.0m泊地外</td> <td>泊地浚渫外工事</td> <td>石巻市</td> </tr> </tbody> </table>				漁港名	施設名	実施概要	事業主体	1	気仙沼漁港	梶ヶ浦防波堤	防波堤修築工事	県	2	志津川漁港	大森防波堤	防波堤修築工事	県	3	女川漁港	小乗北防波堤	防波堤補修工事	県	4	磯崎漁港	磯崎北防波堤	防波堤補修工事	県	5	荒浜漁港	南導流堤	導流堤補修工事	県	6	波路上漁港	崎野防波堤	防波堤補修工事	県		漁港名	施設名	実施概要	事業主体	1	石浜(歌津)漁港	防波堤・護岸	防波堤等調査設計	南三陸町	2	館浜漁港	館浜防波堤	防波堤補修工事	南三陸町	3	平磯漁港	平磯栈橋	栈橋補修工事	南三陸町	4	水浜分浜漁港	水浜分浜防波堤	防波堤補修工事	石巻市	5	牧ノ浜漁港	牧ノ浜防波堤	防波堤補修工事	石巻市	6	石巻漁港	浄化施設	浄化施設設備更新実施設計	石巻市	7	鮫ノ浦漁港	-2.0m泊地外	泊地浚渫外工事	石巻市	8	北上漁港	小指泊地外	泊地浚渫外工事	石巻市	9	谷川漁港	-2.0m泊地外	泊地浚渫外工事	石巻市
	漁港名	施設名	実施概要	事業主体																																																																																				
1	気仙沼漁港	梶ヶ浦防波堤	防波堤修築工事	県																																																																																				
2	志津川漁港	大森防波堤	防波堤修築工事	県																																																																																				
3	女川漁港	小乗北防波堤	防波堤補修工事	県																																																																																				
4	磯崎漁港	磯崎北防波堤	防波堤補修工事	県																																																																																				
5	荒浜漁港	南導流堤	導流堤補修工事	県																																																																																				
6	波路上漁港	崎野防波堤	防波堤補修工事	県																																																																																				
	漁港名	施設名	実施概要	事業主体																																																																																				
1	石浜(歌津)漁港	防波堤・護岸	防波堤等調査設計	南三陸町																																																																																				
2	館浜漁港	館浜防波堤	防波堤補修工事	南三陸町																																																																																				
3	平磯漁港	平磯栈橋	栈橋補修工事	南三陸町																																																																																				
4	水浜分浜漁港	水浜分浜防波堤	防波堤補修工事	石巻市																																																																																				
5	牧ノ浜漁港	牧ノ浜防波堤	防波堤補修工事	石巻市																																																																																				
6	石巻漁港	浄化施設	浄化施設設備更新実施設計	石巻市																																																																																				
7	鮫ノ浦漁港	-2.0m泊地外	泊地浚渫外工事	石巻市																																																																																				
8	北上漁港	小指泊地外	泊地浚渫外工事	石巻市																																																																																				
9	谷川漁港	-2.0m泊地外	泊地浚渫外工事	石巻市																																																																																				

主 要 事 業 概 要

1 事業名	山地治山事業費		
	(将来ビジョン推進事業名) 治山事業 (各課別歳出予算概要事業名) 山地治山事業費 農山漁村地域整備交付金 災害関連緊急治山事業費 県単治山事業費		
2 当初予算額	828,544千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2923)
4 目的	山地災害を未然に防止するため、山腹崩壊地や荒廃溪流などの復旧整備等を進め、県土及び県民生活の保全を図る。		
5 事業概要	<p>(1) 山地治山事業（復旧治山事業、緊急予防治山事業等） 【466,410千円】</p> <p>① 実施箇所：栗原市（石株沢）ほか 計 7箇所</p> <p>② 事業概要：荒廃山地の復旧整備</p> <p>(2) 山地治山事業（農山漁村地域整備交付金） 【159,600千円】</p> <p>① 実施箇所：気仙沼市（滝沢）ほか 計 5箇所</p> <p>② 事業概要：荒廃危険山地の崩壊等予防対策</p> <p>(3) 災害関連緊急治山事業 【58,275千円】</p> <p>① 事業概要：災害発生年に実施する荒廃山地における緊急的な復旧整備</p> <p>(4) 県単治山事業 【144,259千円】</p> <p>① 実施箇所：大崎市（南山）ほか 計 3箇所</p> <p>② 事業概要：国庫補助の対象とならない比較的小規模な荒廃山地の復旧整備</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	保安林台帳デジタル化推進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 保安林指定解除調査事業費		
2 当初予算額	35,700千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2325)
4 目的	紙により保管されている保安林台帳をデジタル化し、森林クラウドシステムに保安林台帳情報として搭載することで、森林計画図等との森林情報の一元化を図り、県民サービス向上と保安林業務の効率化を図るもの。		
5 事業概要	<p>○事業内容</p> <p>保安林台帳デジタル化業務（委託）</p> <p>(1) 基礎資料作成</p> <p>(2) 保安林台帳データベース化</p> <p>(3) 保安林台帳地図データ作成</p> <p>(4) 森林クラウドテナントセットアップ</p> <p>○事業期間</p> <p>令和7年度から令和9年度（3年間）</p>		